

# 地区社協共通事業 事務処理のてびき

社会福祉法人弘前市社会福祉協議会

# 目 次

	ページ
地区社協事業共通事業一覧	1
1. ほのぼの交流事業	2～ 8
2. 除雪支援事業	9～16
3. 住民福祉座談会	17～22
4. 敬老大会開催事業	23～30
5. 緊急通報装置 福祉安心電話サービス事業	31～33
6. ひとり暮らし高齢者 給食サービス事業	34～45
7. 地域ふれあい交流会開催事業	46～53

## 地区社会福祉協議会共通事業一覧

### 1. ほのぼの交流事業

在宅の、ひとり暮らし高齢者・寝たきり高齢者・心身に障がいを抱える世帯を対象に地域住民が、ほのぼの交流事業協力員として週1回程度の見守り訪問をすることにより、対象者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、孤独感の解消や精神的な安定を図る。

### 2. 除雪支援事業

高齢者・障がい者・ひとり親など除雪が困難な世帯で資力的に事情がある世帯に対して、地域の連帯意識を図りながら除雪作業を実施する。

### 3. 住民福祉座談会

市社協及び地区社協が、福祉について地域の問題点と地域住民の要望を確認しあい、福祉に対する理解と関心を高めるため開催する。

### 4. 敬老大会開催事業

地域住民の社会福祉に対する理解と関心を高めるため、多年にわたり社会に尽力されてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うことを目的に開催する。

### 5. 緊急通報装置「福祉安心電話」の設置（24時間／365日対応）

#### ①緊急通報（手動）

「緊急ボタン」「ペンダント（リモコン）」を押すと県社協（青森市）にある中央センターへ通報される。救急車を要請または協力員による安否確認を要請します。

#### ②火災通報（自動）

火災警報装置が作動すると、中央センターが地域担当の消防署へ火災通報します。

#### ③相談通報（手動）

相談ボタンを押すと市社協または中央センターに通じ、日常生活で困っていることを相談できます。

#### ④停電通報（自動）

安心電話本体に通電されない場合、中央センターに通報されます。

### 6. ひとり暮らし高齢者給食サービス事業

ひとり暮らし高齢者を対象に、地域の方々と食事を通じて安否確認や健康相談を実施し地域住民の交流と親睦を目的に開催する。

### 7. 地域ふれあい交流会開催事業

希薄になりがちな地域のつながりを形成するため、地域住民の交流保持と連帯強化を図り、互いに支え合う地域社会の基盤形成と世代間交流及び福祉活動の推進を目的に、昔のあそびや軽スポーツ等の各種事業を開催する。

## ほのぼの交流事業

### ■目的

在宅の、ひとり暮らし高齢者・寝たきり高齢者・心身に障がいをもつ方々等が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう地域住民による週1回程度の見守り訪問活動を行い、孤独感の解消や精神的な支えとなり、誰もが安心して暮らせるような地域福祉社会づくりを目的とする事業です。

### ■対象世帯

在宅で生活する、ひとり暮らし高齢者・寝たきり高齢者・高齢者夫婦世帯・障がい者等で地域とのつながりや見守りが必要と思われる世帯。

### ■助成金及び活動費

地区社協からの申請により、助成金12,000円(定額)及び活動費として対象世帯1世帯1,200円を交付します。

### ■協力員について

#### ○協力員証の発行

協力員は、訪問活動できるボランティアとし、地区社協から提出された協力員名簿(様式ほ-3)により、市社協会長が協力員証を発行します。

#### ○活動

協力員は3名程度のグループを編成して、対象世帯に週1回程度の訪問をします。訪問をしたときの様子は活動記録に記載してください。また、気になることや緊急を要することがありましたら、民生児童委員及び市社協へ連絡願います。

#### ○その他

- ・協力員は、弘前市市民活動保険に加入します。(市負担)
- ・協力員は、対象者の人格を尊重し、活動上知り得た個人情報<sup>は絶対他人に</sup>口外しないように願います。

### ■関係書類

- 申請 助成金・活動費申請書(様式ほ-1)、対象世帯台帳(様式ほ-2)、協力員名簿(様式ほ-3)
- 報告 精算書(様式ほ-4)、活動記録(様式ほ-5)

担当：地域福祉課：今井

# 記載例

(様式ほ-1)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

〇〇〇地区社会福祉協議会  
会長 〇〇〇 〇〇〇 印

## 令和〇〇年度 ほのぼの交流事業助成金・活動費申請書

令和〇〇年度ほのぼの交流事業 助成金・活動費について下記のとおり関係書類を添えて申請いたします。

記

1. 助成金 12,000円

助成金12,000円は、各地区とも定額となります。(基本的に、事務費となりまので飲食での支出は不可)

2. 活動費 1,200円×38世帯 = 45,600円

活動費は、対象者1世帯につき1,200円が交付されます。対象世帯数、活動費合計を記入してください。

3. 申請額 57,600円(助成金+活動費)

4. 関係書類

- (1) ほのぼの交流事業対象世帯台帳 (様式ほ-2)
- (2) ほのぼの交流事業協力員名簿 (様式ほ-3)
- (3) ほのぼの交流事業精算書 (様式ほ-4) \*事業完了後

助成金と活動費の合計金額を記入してください。

# ほのぼの交流事業のながれ

(事業実施期間：通年)

## 地区社協

## 市社協

## その他関係機関等

①送付

①関係書類送付  
(5月中旬 地区社協会長会議)

②申請

- 協議・打合せ等
- 対象世帯とりまとめ
- 協力員とりまとめ
- ②関係書類の提出
  - 助成金申請書 (様式ほ-1)
  - 対象世帯台帳 (様式ほ-2)
  - 協力員名簿 (様式ほ-3)(6月下旬まで)
- \*ただし、追加申請は随時受付します。

③交付

③対象世帯・ボランティア  
取りまとめ・交付

- 助成金・活動費の交付
- 協力員へ協力員証の交付

連絡・調整

- ④事業実施 (通年)
- 見守り訪問活動 (協力員)
  - 新規世帯の対応
  - 研修会等の開催
  - 各種連絡・調整

- 研修会への出席
- 各種連絡・調整

連絡・調整

- ◆行政やその他機関 (団体)
- 各種連絡・調整

⑤報告

- ⑤事業報告  
(3月下旬～4月中旬)
- 精算書 (様式ほ-4)
  - 活動記録 (様式ほ-5)
- ※随時提出

令和〇〇年度ほのぼの交流事業対象世帯台帳

地区社協名		〇〇〇地区社会福祉協議会						
NO.	氏名(対象世帯)	性別	生年月日	住所	電話番号	世帯区分	担当民生委員	備考(緊急連絡先等)
1	朝陽 太郎	男	大・昭・平	弘前市大字〇〇町1-2-3	(X X) X X X	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他	浅森 浩之	同居者(朝陽時) 朝子 昭和〇〇年〇月〇〇日生 五・朝陽 一郎 血 〇〇-〇〇〇〇 弘前市〇〇町1-2-3
2	一大 花子	女	対象世帯の氏名を記入してください。 なお、高齢者夫婦世帯など複数の方が 居住する場合は、世帯主の氏名を記入 してください。	弘前市大字〇〇町1-2-4	(X X) X X X	1. 一人暮らし 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高 4. 身体障がい 5. 他	備考欄には、緊急時の連絡先を記入して ください。 また、同居者がいる場合は、同居者 の氏名・生年月日も併せて記入して ください。	大 一郎 血 〇〇-〇〇〇〇 弘前市〇〇町1-2-3
3	二大 次郎	男	大・昭・平	弘前市大字〇〇町1-2-5	(X X) X X X	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他	富士見 貴子	緊急時 兄：二大 一郎 血 〇〇-〇〇〇〇 住所 弘前市〇〇町1-2-3
4	三大 三郎	男	大・昭・平	弘前市大字〇〇町1-2-6	(X X) X X X	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高齢者 4. 身体障がい者 5. 他	取上 武文	
5	和徳南 四郎	男	大・昭・平	弘前市大字〇〇町1-2-7	(X X) X X X	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高 4. 身体障がい 5. 他	野田 修	同居者 (和徳南 南子 昭和〇〇年〇月〇〇日生 緊急時 息子：和徳南 一郎 血 〇〇-〇〇〇〇
6	時敏 五郎	男	大・昭・平	弘前市大字〇〇町1-2-7	(X X) X X X	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高 4. 身体障がい 5. 他	宮園 俊之	緊急時 兄：時敏 一郎 血 〇〇-〇〇〇〇 住所 弘前市〇〇町1-2-3
7	北 六子	女	大・昭・平	弘前市大字〇〇町1-2-8	(X X) X X X	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高 4. 身体障がい 5. 他	青川	緊急時 息子：北 一郎 血 〇〇-〇〇〇〇
8	城西 七子	女	大・昭・平	弘前市大字〇〇町1-2-9	(X X) X X X	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高 4. 身体障がい 5. 他	五	該当する世帯区分に○を付けてください。 ※なお、身体障がい者の方で65歳以上の場 合は、高齢者として記入してください。
9	西 八郎	男	大・昭・平	弘前市大字〇〇町1-2-10	(X X) X X X	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高 4. 身体障がい 5. 他	城西 南子	
10	桔梗野 九郎	男	大・昭・平	弘前市大字〇〇町1-2-11	(X X) X X X	1. 一人暮らし高齢者 2. 高齢者世帯 3. 寝たきり高 4. 身体障がい 5. 他	楳木 智之	緊急時 息子：桔梗野 一郎 血 〇〇-〇〇〇〇 住所 弘前市〇〇町1-2-3

## 令和〇〇年度 ほのぼの交流事業協力員名簿

地区社協名		地区社会福祉協議会		
NO.	対象世帯	協力員名	電話番号	住所
1	朝陽 太郎	茂森 浩之	××-××××	弘前市大字
		覚仙 昭弘	××-××××	弘前市大字
		在府 盛一	××-××××	弘前市大字
				弘前市大字
				弘前市大字
(様式ほ-2)の対象世帯番号を記入してください。				
2	一大 花子	土手 祥子	××-××××	弘前市大字
		品川 俊之	××-××××	弘前市大字
		大町 智之		弘前市大字
				弘前市大字
※協力員の方が複数の対象世帯を担当している場合でも1名として記入してください。				
3	二大 次郎	富士見 貴子	××-××××	弘前市大字
		品川 俊之※	××-××××	弘前市大字
		桶屋 香奈	××-××××	弘前市大字
				弘前市大字
				弘前市大字
4	三大 三郎	取上 武敏	××-××××	弘前市大字
		清原 武文	××-××××	弘前市大字
		松森 裕貴	××-××××	弘前市大字
				弘前市大字
				弘前市大字
5	和徳南 四郎	野田 修	××-××××	弘前市大字
		堅田 良子	××-××××	弘前市大字
		品川 俊之※	××-××××	弘前市大字
				弘前市大字
				弘前市大字
計 5 名		計 15 名		
		このページにおける小計を記入してください。		

※協力員が複数担当の場合でも1名とする。



(様式ほ-4)

令和〇〇年××月△△日

令和〇〇年度 ほのぼの交流事業精算書

〇〇〇地区社会福祉協議会  
会長〇〇〇 〇〇〇 印

〈収 入〉

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳 (詳しく)
1. 助 成 金	12,000	市社協から
2. 活 動 費	45,600	市社協から @1,200円×38世帯
3. 負 担 金	16,400	地区社協(地域福祉活動費)から
4. 繰 越 金	0	前年度からの繰越金
5. そ の 他	0	
合 計	74,000	

〈支 出〉

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳 (詳しく)
1. 諸 謝 金	5,000	研修会の講師謝礼
2. 協力員活動費	26,500	協力員への活動費 @500×53名
3. 会 議 費	2,000	会議時の茶菓子代
4. 給 食 費	14,400	対象者世帯へ配布する茶菓子代
5. 消 耗 品 費	20,000	事務用品及び対象者世帯へ配布する粗品(食品以外)代金
6. 印刷製本費	2,000	コピー使用料・印刷代金、コピー用紙代金
7. 通信運搬費	2,100	電話料、切手・はがき代金
8. 賃 借 料	2,000	会場使用料
9.		
10.		
合 計	74,000	

内訳は、可能な限り詳しく記入してください。なお、該当する科目がない場合は追記して結構です。

※助成金の12,000円は事務費として交付していますので、事務費以外の支払いは該当になりません。なお、飲食での支出がある場合は負担金(地域福祉活動費)を活用してください。

記載例

令和 年度 ほのぼの活動記録

地区社協名	〇〇地区	対象者	〇〇 〇〇
-------	------	-----	-------

ほのぼの交流協力員名			
1	弘前 太郎	4	
2	岩木 一郎	5	
3	相馬 花子	6	

活動日の記入と、該当する項目に○印をしてください。  
訪問者欄は氏名または、上記の協力員番号を記入してください。

活動月

【4月】

7日	午前・午後	1	特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	1	
14日	午前・午後	1	特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	2	
21日	午前・午後	1	特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	3	
28日	午前・午後	1	特になし	2	気になる	3. 緊急	訪問者	1
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者			

特記事項 家事が手につかない。  
体調が思わしくない。

特記事項には、訪問時に気になったことなどを記入してください。

【 月】

日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	

特記事項

【 月】

日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	
日	午前・午後	1. 特になし	2. 気になる	3. 緊急	訪問者	

特記事項

## 除雪支援事業

### ■目的

一人暮らし高齢者や身体障がい者などの除雪作業が困難な世帯に対して、地域住民が中心となり除雪支援活動を通じて当該世帯の在宅生活の安定を図り、福祉のまちづくりに寄与することを目的とします。

### ■対象世帯

- 戸建住宅に居住する世帯（アパートや借家は対象になりません）
- 高齢者世帯・母子・寡婦世帯・身体障がい者世帯、自力で除雪作業が困難な世帯
- 資力的に除雪作業を業者等に依頼するのが困難な世帯
- 近隣に親戚等がなく、援助が見込めない世帯。

基本的に以上の全ての条件を満たす世帯が対象世帯となりますが、さまざまなケースが想定されますので、判断に困った場合は市社協へご相談ください。

また、事業実施期間中に新たに支援が必要と思われる世帯が判明した場合は、市社協までご連絡ください。

### ■助成金

地区社協から提出された実施世帯表（様式除-2）をもとに、対象世帯1世帯当たり4,000円を助成します。

### ■ボランティア

弘前市市民活動保険に加入します。（市負担）

### ■活動について

除雪作業を行う際は、無理をせず、落雪等に十分気をつけて活動してください。また、本事業は、降雪や車道除雪等により堆積した雪を除雪し、対象世帯の生活通路を確保することを基本とします。

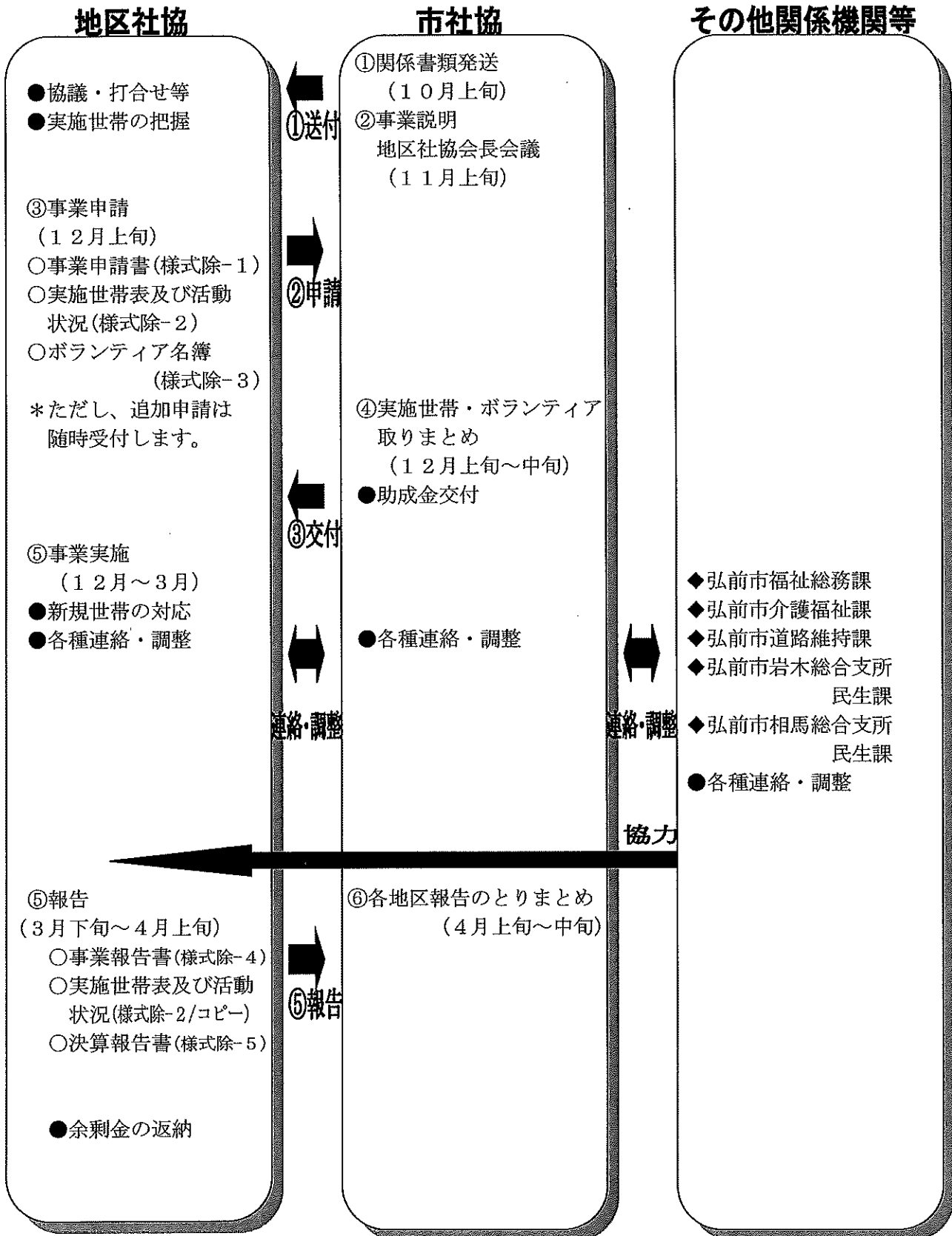
### ■関係書類一覧

- 申請：事業申請書（様式除-1）、実施世帯表及び活動状況（様式除-2）、ボランティア名簿（様式除-3）
- 報告：事業報告書（様式除-4）、実施世帯表及び活動状況（様式除-2/コピー）、決算報告書（様式除-5）

担当：地域福祉課：小山内(武)

# 除雪支援事業のながれ

(事業実施期間：冬期間)



# 記載例

(様式除-1)

令和〇〇年度 除雪支援事業

申請書

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

〇〇〇地区社会福祉協議会  
会長 〇〇〇 〇〇〇 印

令和〇〇年度の冬期間に実施する「除雪支援事業」について下記のとおり関係書類を添付して申請します。

記

1. 申請助成金額 152,000 円

【対象世帯数 38 世帯×4,000円】

事業実施世帯表及び活動状況(様式除-2)に記載されてある世帯数と申請金額(対象世帯数×4,000円)を記入してください。

2. 関係書類

- ①「除雪支援事業」実施世帯表(様式除-2)
- ②「除雪支援事業」ボランティア名簿(様式除-3)

(様式除-2)

令和〇〇年度 除雪支援事業実施世帯表及び活動状況

実施世帯の氏名・性別・年齢・住所・電話番号・世帯状況を記入してください。  
※世帯状況は、できるだけ詳しく記入してください。

地区社協名		〇〇〇地区社会福祉協議会					
実施地区(町会名等)		△△町会		実施地区代表者名		〇〇〇 〇〇〇	
No.	氏名	性別	年齢	住所	電話	世帯状況	※実施回数(回)
							※延べ作業人数(人)
1	朝陽 太郎	男 女	73	弘前市大字 宮園〇丁目〇-〇	(××) ××××	一人暮らし	回 人
2	一大 花子	男 女	66	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××	"	回 人
3	二大 次郎	男 女	69	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××	"	回 人
4	三大 三郎	男 女	46	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××	身体障がい者	回 人
5	和徳南 四郎	男 女	71	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××	老夫婦世帯 ※夫婦共に病弱	回 人
6	時敏 さくら	男 女	36	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××	母子世帯 (身体障がい者)	回 人
7	北 うめ	男 女	85	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××	一人暮らし	回 人
8	城西 五郎	男 女	73	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××	"	回 人
9	西 つばき	男 女	79	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××	"	回 人
10	桔梗野 六郎	男 女	72	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××	"	回 人
11	文京 七郎	男 女	52	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××	身体障がい者	回 人
12	和徳北 たけ	男 女	91	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××	一人暮らし	回 人
13	清水 八郎	男 女	80	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××	老夫婦世帯 ※夫病弱・妻病弱	回 人
14	豊田 良子	男 女	77	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××)	"	回 人
15	堀越 九郎	男 女	69	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××)	"	回 人
合計							回 人

報告時に、実施回数と延べ作業人数を記入してください。

複数人で居住している場合は、世帯主の氏名を記入してください。

身体障がい者であっても65歳以上の単身生活の場合は、一人暮らしで記入してください。

(様式除-3)

令和〇〇年度 除雪支援事業  
ボランティア名簿

ボランティアの氏名・町会名・性別・年齢・住所・電話番号を記入してください。

地区社協名		〇〇〇地区社会福祉協議会				
No.	町会名	氏名	性別	年齢	住所	電話番号
1	〇〇町会	千年 太郎	男 女	55	弘前市大字 宮園〇丁目〇-〇	(××) ××××
2	〇〇町会	藤代 一郎	男 女	48	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
3	〇〇町会	東目屋 次郎	男 女	61	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
4	〇〇町会	船沢 花子	男 女	37	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
5	〇〇町会	高杉 三郎	男 女	47	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
6	〇〇町会	裾野 弘子	男 女	48	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
7	△△町会	新和 四郎	男 女	66	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
8	△△町会	石川 五郎	男 女	52	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
9	△△町会	東 六郎	男 女	55	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
10	△△町会	弘前 さくら	男 女	63	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
11	△△町会	黒石 七郎	男 女	49	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
12	△△町会	大鱈 明美	男 女	42	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
13	△△町会	尾上 八郎	男 女	28	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
14	××町会	平賀 九郎	男 女	51	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××
15	××町会	岩木 京子	男 女	35	弘前市大字 〇丁目〇-〇	(××) ××××

(様式除-4)

令和〇〇年度 除雪支援事業報告書

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

〇〇〇地区社会福祉協議会  
会長 〇〇〇 〇〇〇 ⑩

令和〇〇年度「除雪支援事業」について、下記のとおり関係書類を添付して報告します。

- 記
- 1. 実施回数 378 回
  - 2. 延べ作業人員 493 人
  - 3. 関係書類
    - ①「除雪支援事業」活動状況(様式除-5)
    - ②「除雪支援事業」収支決算報告書(様式除-6)
- 事業実施世帯表及び活動状況(様式除-2)の実施回数の合計を記入してください。
- 事業実施世帯表及び活動状況(様式除-2)の延べ作業人数の合計を記入してください。



(様式除-5)

令和〇〇年度 除雪支援事業 決算報告書

市社協から助成された金額を記入してください。

〈収 入〉

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 額	内 訳
1. 市社協助成金	110,521	(※1) 152,000	44,000	対象世帯 38世帯×4,000円
2. 地区繰入金	2,521	2,521	0	
3. 雑 収 入	36,000	36,000	0	
4. 繰 越 金	0	0	0	
合 計	146,521	190,521	44,000	

地区や町会等で繰入れがある場合は記入してください。

実際に支払いした金額を記入してください。  
なお、該当する科目がない場合は追記しても結構です。

〈支 出〉

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 額	内 訳
1. 会 議 費	32,000	3,000	△ 29,000	会場使用料
2. 事 務 費	15,000	15,331	331	事務用消耗品費・コピー代等
3. 除雪消耗品費	94,521	116,690	22,169	除雪・防寒用具代等
4. 給 食 費	5,000	3,500	△ 1,500	
合 計	146,521	(※2) 138,521	△ 8,000	

市社協助成金(※1) 152,000円－支出額合計(※2) 138,521円

＝市社協助成金精算額(余剰金) 13,479円

◎市社協からの助成金額を下回った場合(余剰金が発生した場合)は、余剰金を返納してください。

～余剰金の返納方法について～

ゆうちょ銀行の払込取扱票を使用しての振込みか、市社協事務局へご持参ください。

助成金の使途

助成金の使途については、本事業に関連した費用のみに使用してください。

(例) ボランティアが使用する、スコップ・スノーダンプ・軍手・ホッカイロ・長靴・防寒用具等の購入費として使用してください。

※なお、本事業の助成金(市補助分)では基本的にお茶・菓子・弁当等の代金を支出することはできません。  
飲食に関する支出は、地域福祉活動費の活用または市社協助成金の2/3以下までの支出としてください。

令和〇〇年××月△△日

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇 〇〇 ㊟

令和〇〇年度 除雪支援事業  
ボランティア活動記録用紙

ボランティア氏名	〇〇〇 〇〇〇	実施地区 (町会名等)	△△町会
月 日	実施世帯名	活 動 内 容	
1 2 / 5	朝陽 一郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
1 2 / 6	朝陽 一郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
1 2 / 9	朝陽 一郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
1 2 / 18	朝陽 一郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
1 2 / 18	三大 三郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
1 2 / 25	朝陽 一郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
1 2 / 28	三大 三郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
1 / 14	朝陽 一郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
1 / 15	朝陽 一郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( 屋根のつらら落とし )	
1 / 16	三大 三郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
1 / 19	朝陽 一郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
1 / 19	三大 三郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
1 / 30	朝陽 一郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
1 / 30	三大 三郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( 屋根のつらら落とし )	
2 / 3	朝陽 一郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	
2 / 5	朝陽 一郎	<input type="checkbox"/> 生活通路の確保 <input type="checkbox"/> その他( )	

本様式は、ボランティアの方に活動記録として記入していただき、事業実施世帯表及び活動状況(様式除-2)の取りまとめの参考にしてください。  
※本様式は、市社協への提出は必要はありません。

ボランティアの方が活動した日と実施世帯、活動内容を記入してください。

## 地区社協共通事業3

### 住民福祉座談会

#### ■目的

市社協及び地区社協は、地域の福祉ニーズや問題点を明確にし課題に対処するために、何をすべきかを地域住民を交えて話し合い、今後の地域福祉の推進を図るために開催します。

#### ■助成金

年1回 15,000円

#### ■開催日時

通年（地区社協と協議のうえ、決定します。）

#### ■開催場所

地区公民館や集会所等

#### ■参集範囲

地域住民・地区関係者（地区社協・町会・民生委員等）・市社協関係者（役職員）  
・行政関係者（開催内容による）

#### ■開催内容

地区社協共通事業を中心とした地域福祉に関するもの（地区社協へ一任）

#### ■関係書類

○開催前 助成金申請書(様式座-1)、開催要項(様式座-2)

○開催後 ※特に提出書類はございません。

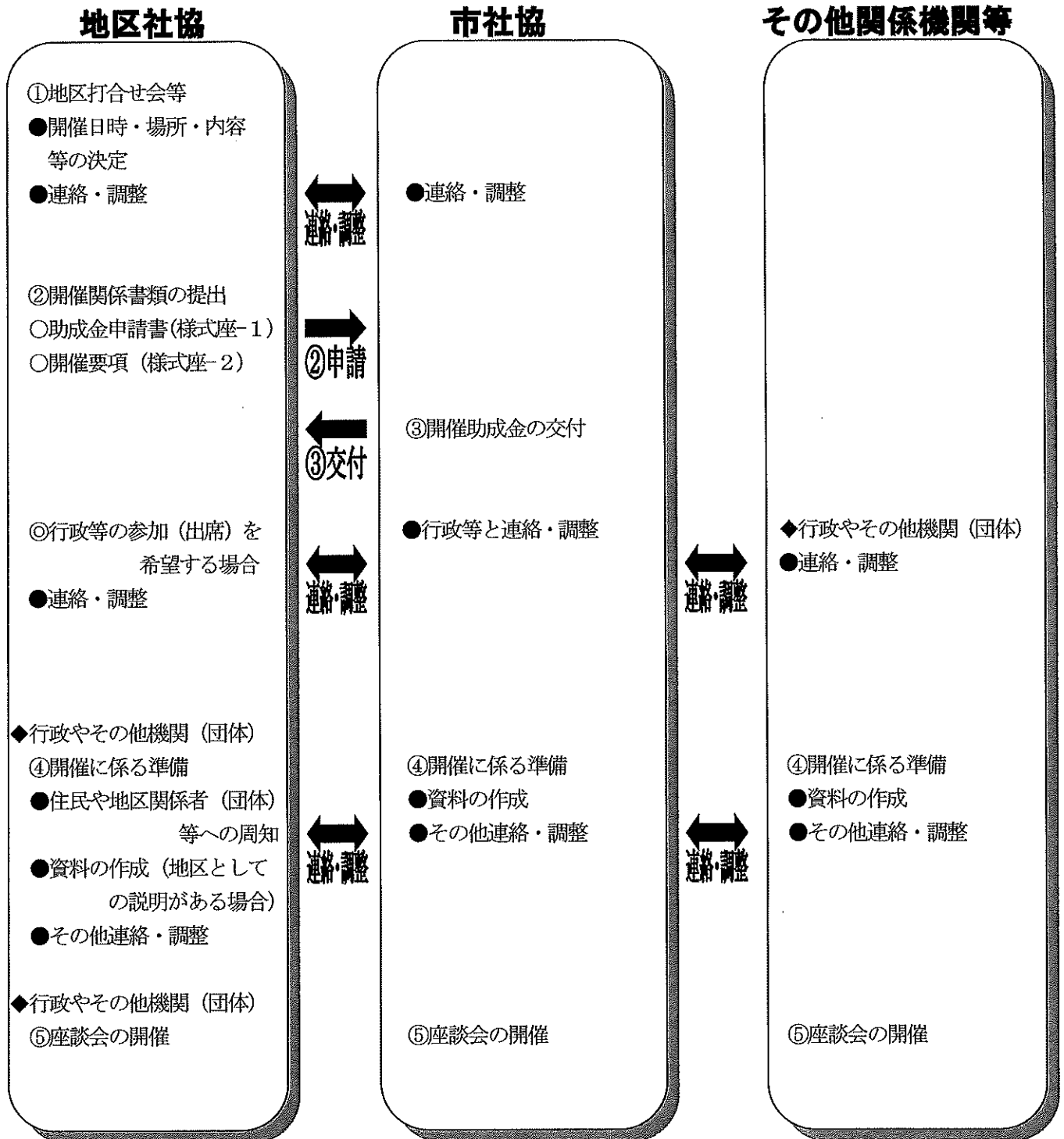
#### ■その他

助成金は、座談会、事前打合せ会などの費用、事務消耗品費、通信運搬費など座談会開催の経費とする。

担当：地域福祉課：今井

# 住民福祉座談会開催のながれ

(事業実施期間：通年)



～開催準備物について～

- 市社協で準備するもの——資料など
  - 地区社協で準備するもの——資料(地区社協で説明がある場合)・座席札など
- ※資料の印刷など準備が困難な場合は市社協へご相談ください。

# 記載例

(様式座-1)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇〇 〇〇〇 印

## 令和〇年度〇〇〇地区住民福祉座談会助成金申請書

このたび、当地区で住民福祉座談会を開催しますので、関係書類を添えて申請します。

### 記

1. 日 時 令和〇〇年××月△△日 (水) 13:30~15:00

2. 場 所 〇〇〇公民館

開催日時・場所を記入してください。  
なお、助成金は定額です。(15,000円)

3. 申請金額 15,000円

4. 関係書類 地区住民福祉座談会開催要項 (様式座-2)

※担当職員の派遣を(希望します・希望しません)  
・いずれかに○を付けてください。

開催要項は必ず添付してください。その他、添付書類がある場合は追記してください。

(様式座-2)

〇〇〇地区社会福祉協議会 住民福祉座談会 開催要項

目 的

高齢化や人口減少が進み、地域・家庭・職場といった生活領域における支え合いの基盤が弱まり、地域において様々な福祉課題やニーズが健在化してきています。

このような中で、地域住民や地域の多様な主体が参画し、住民一人ひとりの暮らしを支え、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現が、今後の社会福祉の基本として掲げられています。

そのようなことから、地域住民や地区社協・市社協の関係者が一同に集い、地域の福祉課題やニーズに向けて意見交換を行うことを目的に開催し

開催日時・場所(住所・電話番号)・  
参集範囲(おおよその参加予想人数)を記入してください。

1. 開催日時 令和〇〇年××月△△日(水) 13:30~15:00

2. 場 所 〇〇〇公民館(〇〇町××-△△ 電話〇〇-〇〇〇〇)

3. 参加者 地域住民・地区関係者・市社協関係者(約50名)

4. 日 程

- 13:00~ 受 付 (.....)
- 13:30~ 開会のことば(地区社協副会長.....)
- 13:35~ 挨拶 (地区社協会長・市社協会長)
- 13:40~ 座談会 (テーマ.....)
- 14:45~ 質疑応答.....
- 15:00~ 閉会のことば(地区社協副会長.....)

日程は、時間割で記入してください。

(様式座-3)

【参考】

令和〇〇年〇〇月〇〇日

各 位

〇〇〇地区社会福祉協議会  
会長 〇〇〇 〇〇〇<sup>印</sup>

〇〇地区社会福祉協議会 住民福祉座談会の開催について (ご案内)

時下、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本協議会では、地域住民の福祉ニーズを把握し、公私協働の中で役割分担をしながら、私たちが地域において何をすべきかを市社協と共に確認し、地域福祉の理解を深め、今後の地域福祉の推進を図るため、別紙要項により標記の住民福祉座談会を開催することとなりました。

つきましては、趣旨をご理解くださり是非ご出席くださるようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和 年 月 日 ( ) 〇〇:〇〇~〇〇:〇〇

2. 場 所

3. 参集範囲 地域住民・地区社協関係者・市社協

〇〇〇地区社会福祉協議会 住民福祉座談会に

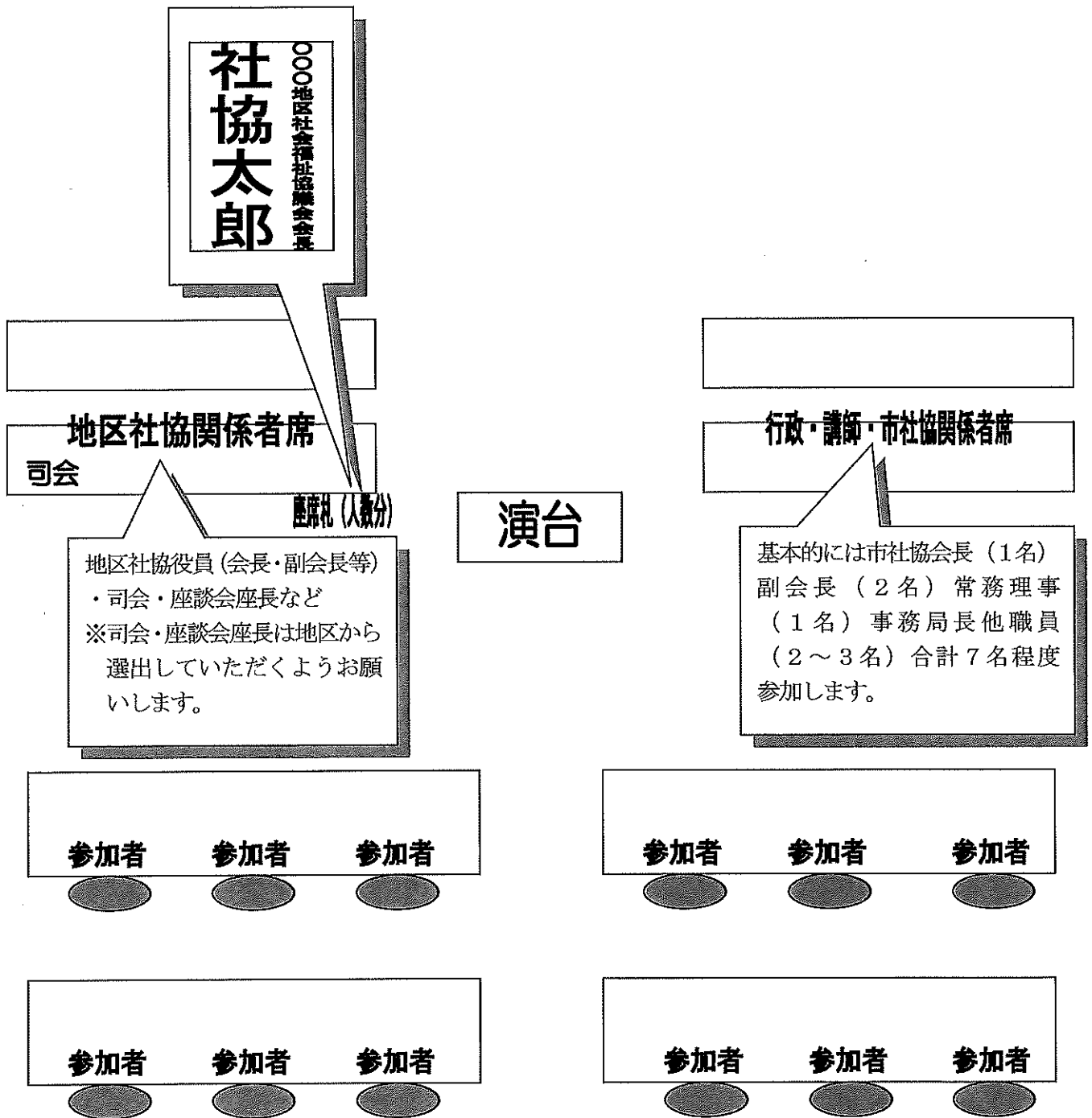
出席 : 欠席 いたします。(いずれかに○をしてください)

住 所(町会名) \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_

※地域福祉に関する要望、ご意見又は座談会において取上げて欲しい題材がありましたらご記入ください。

--

## 住民福祉座談会 会場配置図 (例：教室方式)



### ～ 留意事項 ～

- 会場配置は、会場の大きさや参加人数にもよりますが、教室方式が適当と思われます。
- 座席札は、地区社協関係者・市社協関係者の準備をお願いします。
- マイク等機材がない場合は、市社協へご相談ください。



## 敬老大会開催事業

### ■目的

多年にわたり社会に尽力してきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うことを目的に地域の方々の協力を得ながら開催します。また、高齢者と地域の方々との交流や、大会に参加する子どもたちとの世代を超えたふれあいも大きな目的のひとつです。

### ■名称

各地区へ一任

### ■主催

各地区社会福祉協議会

### ■共催

弘前市社会福祉協議会

### ■後援

弘前市・各地区町会連合会・民生委員児童委員協議会等

### ■開催日時及び場所

各地区へ一任（9月中）

※9月は15日「老人の日」を中心に、全国的に老人福祉月間となっております。

また、顕彰者に対する顕彰状や記念品（国・県）は、9月中の開催を目途に準備されています。農繁期などで9月中の開催が困難な地区は、早めに市社協までご相談ください。

### ■対象者

弘前市内に居住する昭和24年4月1日以前に生まれた方（令和6年4月1日までに75歳となる方）

[養護老人ホーム/特別養護老人ホーム/軽費老人ホーム/介護老人保健施設/介護医療院/グループホーム/有料老人ホームの入所者は敬老大会の対象者となりません。]

### ■助成金の算定基準

出席者 1人あたり 2,040円

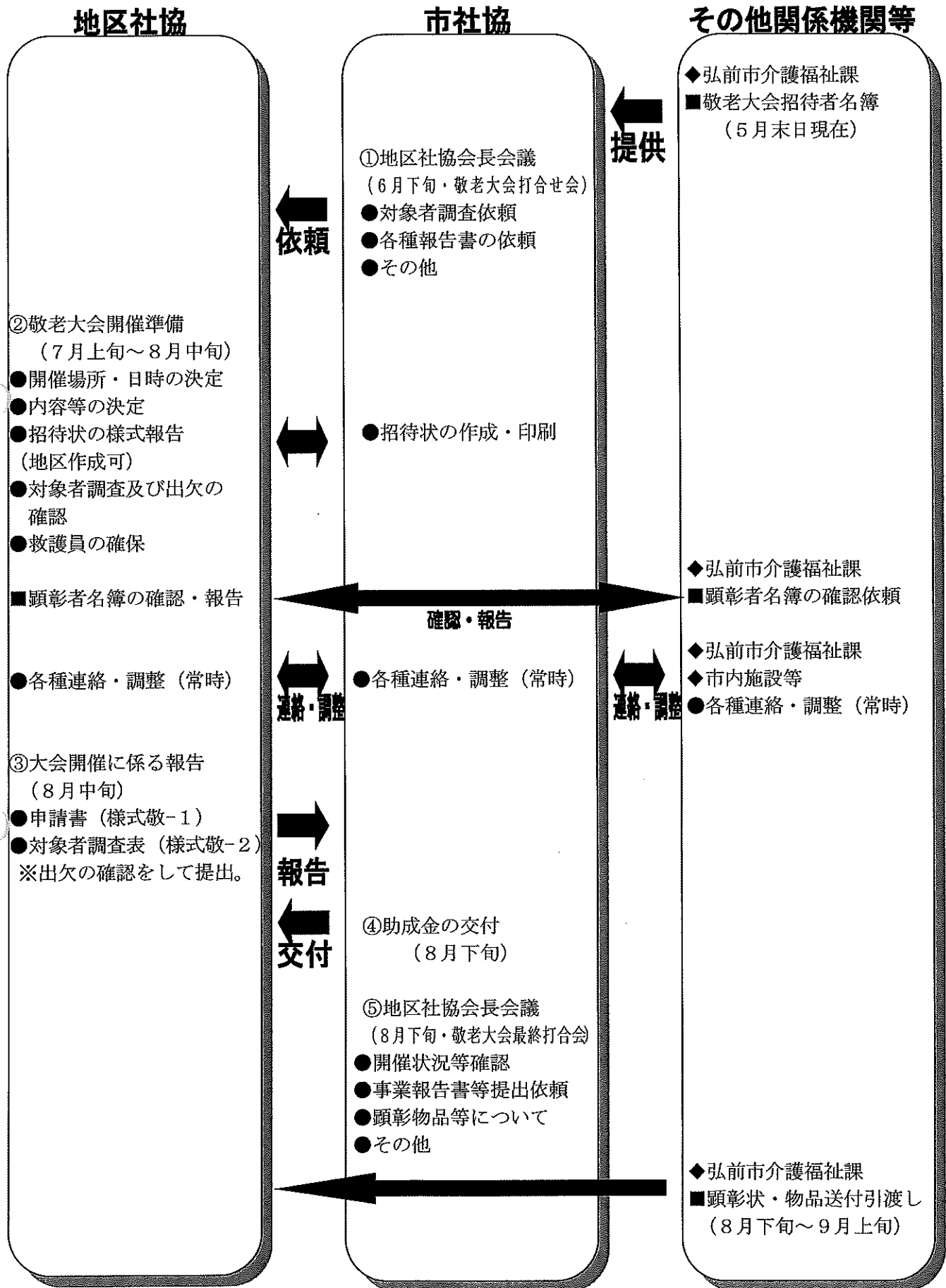
欠席者 1人あたり 610円

施設・車両借上料 ※年度毎に単価の変更あり

担当：地域福祉課：今井

# 敬老大会開催のながれ

(事業実施期間：7月上旬～10月下旬)



## 地区社協

- ⑥敬老大会最終開催準備  
(大会開催まで)
- 注文品等の確認
- その他大会開催に必要な準備

- ⑦敬老大会の開催  
(9月中)

- ⑧実績報告  
(10月中旬)
- 事業報告書(様式敬-3)
- 決算報告書(様式敬-4)
- アンケート(様式敬-5)

## 市社協

- ◆敬老大会の開催  
(9月中)
- 会長(代理)大会出席  
※案内をいただいた地区のみ

←  
**出席**

**報告**  
→

- ⑨地区社協会長会議  
(11月上旬・敬老大会反省会)
- 各地区開催状況報告
- 各地区決算状況報告
- アンケート集計結果報告
- その他

## その他関係機関等

# 記載例

(様式敬一1)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

〇〇〇地区社会福祉協議会  
会長 社協 太郎 印

## 令和〇〇年度 弘前市敬老大会助成金申請書

下記のとおり、敬老大会を開催しますので関係書類を添えて申請します。

招待者名簿で調査した出席者と欠席者の人数を記入してください。  
※この数字を基に、助成金を交付します。

### 1. 助成金額

- ①出席：@ 2,040 × 名 = 円  
 ②欠席： @ 610 × 名 = 円  
 ③施設・車両借上料：@ 73 (出席一人につき) × 名 = (出席者数) 円

合計(①+②+③)： 円

### 2. 開催日時・場所 (どちらかに☑をつけてください。)

地区で開催する

開催日時	開催場所
〇月〇〇日(水) 11時00分 から	〇〇〇地区交流センター (住所) 〇〇〇

※地区開催・町会開催とも開催日時と、開催場所を記入してください。

各町会で開催する

町会名	開催日時	開催場所
〇〇町会	9月15日10時30分 から	〇〇公民館
△△町会	9月15日11時 から	△△町会集会所
××町会	9月15日11時 から	××町会集会所
☆☆町会	9月14日10時30分 から	☆☆会館
◇◇町会	9月15日 9時30分 から	◇◇温泉
◎◎町会	9月15日10時30分 から	◎◎会館
●●町会	9月15日10時 から	●●店 (▲▲町会合同)
▲▲町会	9月15日10時 から	●●店 (●●町会合同)
★★町会	9月13日10時30分 から	★★公民館
◆◆町会	9月15日11時 から	◆◆町会集会所
	月 日 時 から	
	月 日 時 から	

※記入欄が足りない場合は、別紙にて報告ください。

令和〇〇年度 弘前市敬老大会対象者調査表

地区社協名	山川地区社協
町 会 名	〇〇町会
調査員名 (連絡先)	福祉 一郎 ( )

下記の年月日以前に、出生された方が対象となります。

昭和〇〇年9月16日以前に出生された方(75歳以上)

No.	住 所	対象者名	生年月日	備 考	出欠 (○印)
1	〇〇町××-△△	朝陽 太郎	明大昭 年 月 日		
2	〇〇町××-△△	一大 一郎	明大昭 年 月 日		
3	〇〇町××-△△	一大 花子	明大昭 年 月 日		
4	〇〇町××-△△	二大 次郎	明大昭 年 月 日		
5	〇〇町××-△△	三大 三郎	明大昭 年 月 日		
6	〇〇町××-△△	和徳南 四郎	明大昭 年 月 日		
7	〇〇町××-△△	時敏 さくら	明大昭 年		
8	〇〇町××-△△	北 うめ	明大昭 年		
9	〇〇町××-△△	城西 五郎	明大昭 年		
10	〇〇町××-△△	西 つばき	明大昭 年 月 日		
11	〇〇町××-△△	桔梗野 六郎	明大昭 年 月 日		
12	〇〇町××-△△	文京 七郎	明大昭 年 月 日		
13	〇〇町××-△△	和徳北 たけ	明大昭 年 月 日		
14	〇〇町××-△△	清水 八郎	明大昭 年 月 日	グループホーム	
15	〇〇町××-△△	豊田 良子	明大昭 年 月 日		
16	〇〇町××-△△	堀越 九郎	明大昭 年 月 日		
17	〇〇町××-△△	千年 太郎	明大昭 年 月 日		
18	〇〇町××-△△	千年 きく	明大昭 年 月 日		
19	〇〇町××-△△	藤代 一郎	明大昭 年 月 日		
20	〇〇町××-△△	東目屋 次郎	明大昭 年 月 日		
21	〇〇町××-△△	東 佳子	明大昭 年 月 日		

出席の場合は○印を記入してください。  
欠席者の記入は不要です。

- (注) 1. 出欠の欄には、出席者に○印をご記入してください。欠席者の記入は不要です。  
2. 本調査には、サービス付き高齢者住宅へ入居している高齢者以外は対象となりません。  
3. 夫婦の場合は、二人続けて記入してください。  
4. 住所の記入は、弘前市を省略しても結構です。

何ページ中の何ページかを記入してください。

令和〇〇年度 〇〇〇地区社会福祉協議会 敬老大会事業報告書

(町会名： \_\_\_\_\_ 町会)

敬老大会を開催しなかった場合は無記入となります。

開催日時	令和〇〇年 〇月〇〇日 (水) 10:00から13:30まで
場所	弘前市立〇〇小学校 体育館

出席者	対象者 200名+奉仕者・関係者 98名 計 298名
-----	-----------------------------

欠席者	対象者 400名	記念品配布のみの場合でも、対象者人数を記入してください。
-----	----------	------------------------------

出席者・欠席者の配付物等の内訳について <small>※弁当・祝菓・記念品(物品名)等の単価を記入 (例 折弁当1,000円、津軽塗箸500円)</small>	【出席者】 弁当1,050円 飲物315円 【欠席者】 タオルセット525円	配付した物品名と金額(税込み)を記入してください。
---	---	---------------------------

奉仕者・関係者内訳 <small>(例) 地区婦人部〇〇名、来賓〇〇名 民生児童委員〇〇名、地区社協関係者 〇〇名等記入</small>	来賓7名・地区ボランティア15名・地区婦人部8名・町会関係者12名・ 民生児童委員13名・地区社協関係者7名・余興関係者34名・ 救護員2名 計 98名	開催や記念品の配布に携わった奉仕者・関係者の内訳を記入してください。
---	---	------------------------------------

余興・アトラクションの依頼先・内容について	1. 遊戯・うた (〇〇保育園児) 2. よさこいソーラン (〇〇小学校児童) 3. 津軽三味線演奏 (〇〇中学校生徒) 4. 唄と手踊り (〇〇会・地区ボランティア) 5. マジック (地区ボランティア) 6. 童謡合唱 (参加者全員)	アトラクション、余興の内容、依頼先を記入してください。 ※開催しない場合は無記入で結構です。
-----------------------	--	---

※その他、各地区で作成のパンフレット・プログラム等がありましたら添付してください。(写可)

(様式敬-4)

令和〇〇年度 〇〇〇地区社会福祉協議会 敬老大会助成金精算書

(町会名：〇〇町会)

〈収入〉

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内 訳	説 明
1.市社協助成金	666,000	666,600	出席者：②2,040円×200名 欠席者：⑥610円×400名 施設・車両借上料：⑧73円×200名	市社協からの助成金
2.地区社協繰入金	50,000	48,000	地区社協からの繰入金	地区社協からの繰入金
3.町会繰入金	0	0	町会からの繰入金	町会からの繰入金
4.雑収入	40,000	40,000	祝儀・寄付金	祝儀・寄付金等
合 計	756,000	① 754,600		

〈支出〉

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内 訳	説 明
1.会議費	15,000	8,000	打合せ会、反省会お茶代	打合せ会、反省会の茶菓代
2.消耗品費	20,000	47,342	コピー用紙、ペン購入代金	開催に係る事務用品の購入費
3.通信費	5,000	5,600	郵送料(切手・はがき)、電話料	電話、切手代その他通信・郵送料等に要する費用
4.印刷製本費	15,000	11,144	プログラム印刷、コピー代	事業に必要な書類、諸用紙、関係資料の印刷代
5.参加者飲食費	270,000	270,500	参加者の弁当、飲み物代	対象者に対する弁当・飲み物購入代
6.記念品代	210,000	221,000	対象者に対する記念品代 (出席者・欠席者分)	対象者に対する記念品購入代
7.奉仕者飲食費	35,000	34,214	奉仕者の弁当、飲み物代	奉仕者に対する弁当・飲み物代
8.施設・車両借上料	70,000	69,600	会場使用料、招待者送迎の タクシー・バス代	会場使用料、招待者送迎の タクシー・バス代
9.諸謝金	60,000	60,000	余興謝礼、荷物搬入の謝礼	余興を依頼した団体への謝礼、荷物搬入者への謝礼
10.手数料	20,000	15,000	看板代、振込手数料	看板代、振込手数料
11.保険料	15,000	7,000	ボランティア行事用保険料	ボランティア行事用保険料
12.雑費	10,000	5,200	写真代金	写真代金
13.予備費	11,000	0		他のいずれにも属さない支出があった場合
合 計	756,000	② 754,600		

①収入合計： 754,600円－②支出合計： 754,600円＝収支残額： 0 円

令和〇〇年××月△△日  
〇〇〇地区社会福祉協議会  
(町会名：〇〇町会)

会長 社協太郎 印

(様式敬-5)

令和〇〇年度  〇〇 地区社会福祉協議会 敬老大会について

(町会名： 〇〇 町会)

今後の敬老大会について意見等がありましたら、お聞かせください。

ご協力ありがとうございました。



## 緊急通報装置 福祉安心電話サービス事業

### ■目的

ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦、障がい者等が緊急時の通報手段として地域住民の協力により、設置者からの緊急通報に24時間体制で対応し安心して生活が送れるよう支援する。

### ■内容

- ①緊急通報（緊急事態を知らせます）
  - ②火災通報（火災を知らせます）
  - ③相談通報（様々な生活上の相談を受けられます）
- ※24時間／365日対応

### ■対象世帯

○ひとり暮らしの高齢者の方や、高齢者夫婦世帯、障がい者の方

### ■費用

- 買取（設置工事費含） 66,000円
- レンタルリース（設置工事費不要） 月1,000円（設置の翌月から）
- ◎月会費 月1,000円（ 〃 ）

### ■申込先

- 弘前市社会福祉協議会
- 弘前市介護福祉課

### ■活動について

- 本事業は、緊急時の対応として、県社協、市社協、設置者・協力員、担当民生委員児童員との連絡・調整が主になります。
- 地区社協においては、地域住民への周知と設置世帯の把握が活動内容となります。

### ■協力員

弘前市市民活動保険に加入します。（市負担）

担当：地域福祉課：笹

## ●申請から設置まで

### ①申請

- ・本人
- ・地区社会福祉協議会
- ・民生委員児童委員
- ・福祉関係機関
- ・その他関係者



市社協・市介護福祉課  
へ申込み



### ②市社協

1. 担当民生委員児童員へ申込書を送付。
2. 本人宅へ訪問調査。
3. 県社協へ入会申込。

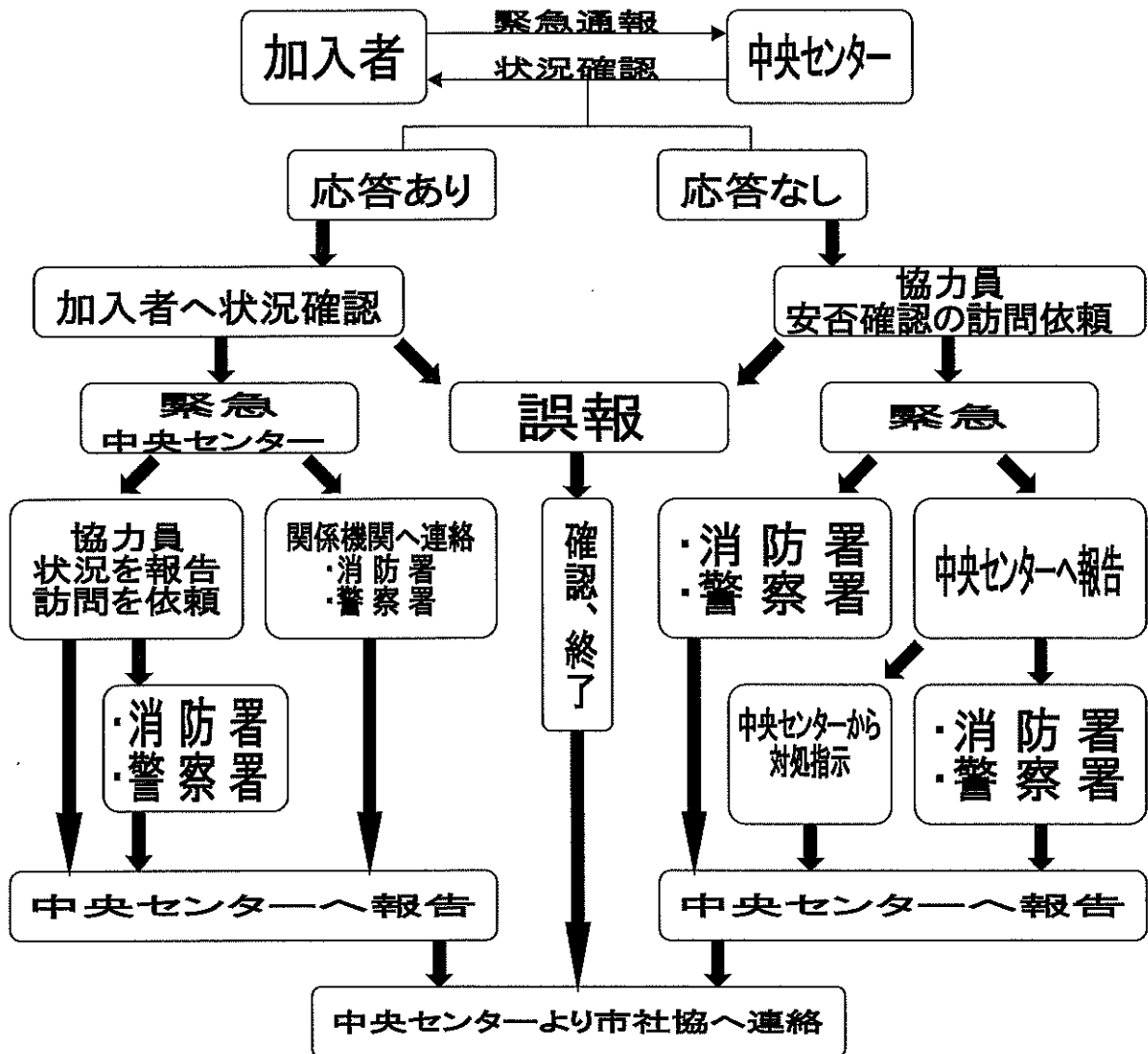


### ③取付

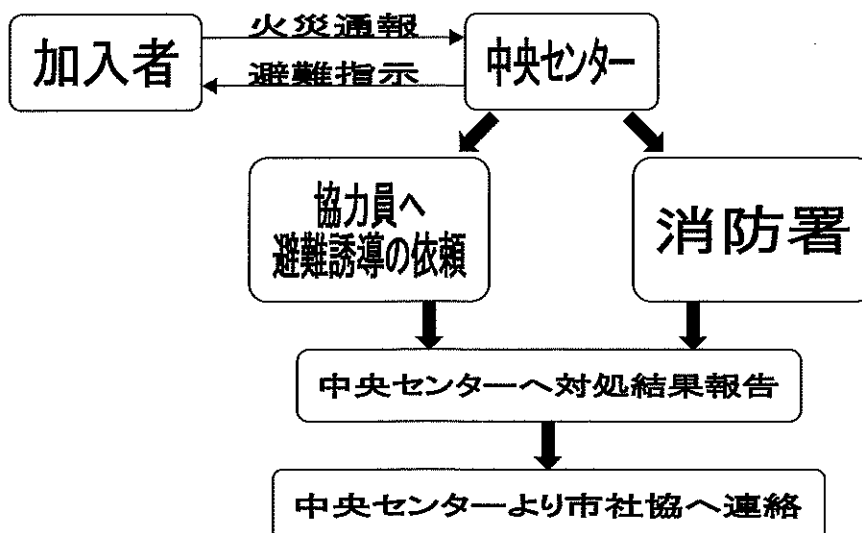
- ・本人と日程調整。
- ・協力員、担当民生委員児童委員、地区社会福祉協議会へ設置日を通知。

※予算の執行状況によって、年度末に設置機種 of 古い方の機種交換を実施します。

## 緊急時の対応



## 火災時の対応



## 地区社協共通事業 6

### ひとり暮らし高齢者給食サービス事業

#### ■目的

ひとり暮らし高齢者を対象に、地域の方々と食事を通じて安否確認や健康相談をし、地域住民の交流と親睦を図ることを目的に実施する。

#### ■実施主体及び運営主体

実施主体：弘前市社会福祉協議会

運営主体：各地区社会福祉協議会

#### ■協力団体

地区関係者（町会・民生委員児童委員・地区婦人会・地域ボランティア等）

#### ■対象者

地区在住／ひとり暮らし／65歳以上

#### ■内容

月2回程度の開催／給食の献立や調理方法は各地区へ一任。

#### ■助成金

1食あたり350円（うち事務費100円）。

#### ■経費

参加者負担200円。助成金250円と合わせて1食450円

また、事務費（100円）は、会場費用、ボランティア食事代、事務消耗品の購入等に使用してください。

#### ■関係書類等

##### ○申請

事業申請書（様式給-1）、事業計画書（様式給-2）、開催場所・日程表（様式給-3）、登録名簿（様式給-4）、概算予算書（様式給-5）

##### ○報告

事業報告書（様式給-6）、事業完了報告書（様式給-7）、事業実施内容（様式給-8）、決算報告書（様式給-9）、精算書（様式給-10）

※申請及び報告は、上半期（4月～9月）下半期（10月～3月）に分けます。

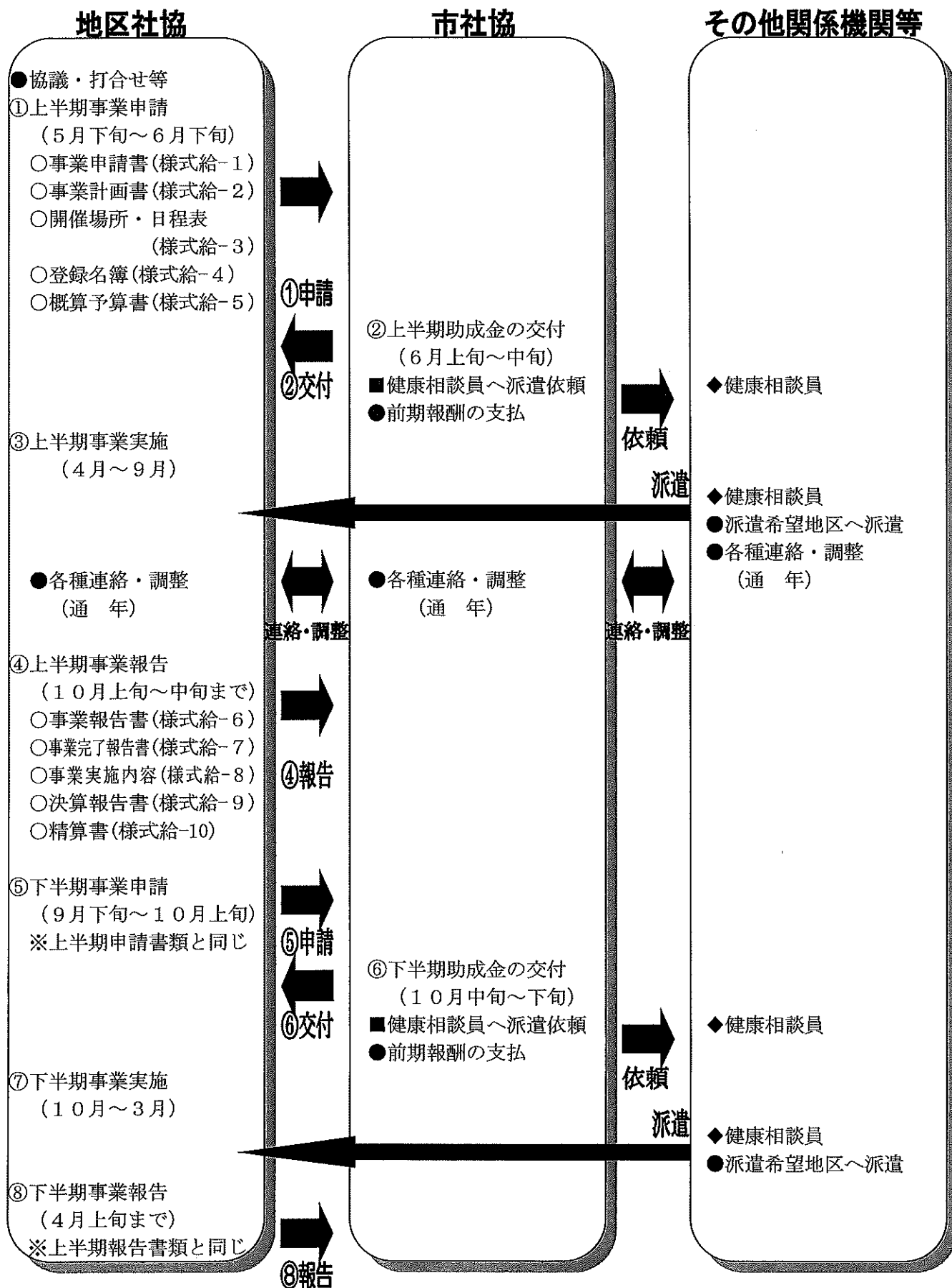
#### ■その他

1. ボランティア行事用保険には必ず加入するようにお願いします。
2. 調理の場合は、食中毒には十分に注意し防止に努めるようお願いします。

担当：地域福祉課：今井

# ひとり暮らし高齢者給食サービス事業のながれ

(事業実施期間：通年)



## 記載例

(様式給-1)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

令和〇〇年度 ひとり暮らし高齢者給食サービス事業申請書

〇〇〇地区社会福祉協議会  
会長 〇〇〇 〇〇〇 印

標記の件について、事業を実施したいので関係書類を添付して申請します。

### 記

1. 事業名 令和〇〇年度(〇半期)ひとり暮らし高齢者給食サービス事業
2. 関係書類
  - (1) 事業計画書(様式給-2)
  - (2) 開催場所・日程表(様式給-3)
  - (3) 登録名簿(様式給-4)
  - (4) 概算予算書(様式給-5)
3. その他 参考資料

(様式給-2)

令和〇〇年度 ひとり暮らし高齢者給食サービス事業計画書

〇〇〇地区社会福祉協議会

事業実施期間	令和〇〇年4月1日～令和〇〇年9月30日 (令和〇〇年度 上半期分〈期間6ヶ月〉)
対象高齢者数	156名
登録高齢者数	83名
事業実施場所	住所 〇〇町××-△△
	名称 〇〇公民館
	電話 〇〇-〇〇〇〇
事業実施内容	実施日：毎月第1・第3 水曜日
	実施時間：午前11時～午後1時 (※変更の場合あり)
	給食方法：ボランティアによる調理
	主な内容：○健康相談員による血圧測定と参加者同士での会食
	○参加者全員でカラオケ・ゲーム・レクリエーション等
	○その他、地区内の医師による健康講話や□△交番の警察官による悪徳商法に対する講話など。
	ボランティア：地区社協関係者 (町会・民生児童委員・地区婦人部) 健康相談員・その他地域ボランティア等

事業実施期間を記入してください。(下半期も同様です。)

地区内の対象者数(65歳以上のひとり暮らし高齢者数)を記入してください。

(様式給-4)の登録名簿に記載している人数を記入してください。

主な事業実施内容を記入してください。(実施日・実施時間・給食方法・主な内容・ボランティア等)

(様式給-3)

開催場所・日程表

開催月	回	開催日	曜日	場 所
4月	1回目	7日	水	〇〇公民館
	2回目	21日	水	〃
	回目	日		
	回目	日		
5月	1回目	6日	木	〇〇公民館
	2回目	19日	水	〃
	回目	日		
	回目	日		
6月	1回目	2日	水	〇〇公民館
	2回目	16日	水	〃
	回目	日		
	回目	日		
7月	1回目	7日	水	〇〇公民館
	2回目	21日	水	〃
	回目	日		
	回目	日		
8月	1回目	4日	水	〇〇公民館
	2回目	18日	水	〃
	回目	日		
	回目	日		
9月	1回目	1日	水	〇〇公民館
	2回目	15日	水	〃
	回目	日		
	回目	日		

上(下)半期分の月別開催日程を記載してください。

健康相談の実施について○で囲んでください。

健康相談	実施する	実施しない
相談員の派遣	必要	不要

健康相談員の派遣希望を○で囲んでください。



(様式給-4)

登録名簿

〇〇〇地区社会福祉協議会

人数	氏名	性別	年齢	住所	電話番号
1	朝陽 太郎	男	68	宮園〇丁目〇-×	XX-XXXX
2	一大 花子	女	72	〇丁目〇-×	XX-XXXX
3	二大 次郎	男	65	〇丁目〇-×	XX-XXXX
4	三大 三郎	男		〇丁目〇-×	XX-XXXX
5	和徳南 四郎	男	66	〇丁目〇-×	XX-XXXX
6	時敏 さくら	女	80	〇丁目〇-×	XX-XXXX
7	北 うめ	女	72	〇丁目〇-×	XX-XXXX
8	城西 五郎	男	67	〇丁目〇-×	XX-XXXX
9	西 つばき	女	67	〇丁目〇-×	XX-XXXX
10	桔梗野 六郎	男	65	〇丁目〇-×	XX-XXXX
11	文京 七郎	男	68	〇丁目〇-×	XX-XXXX
12	和徳北 たけ	女	75	〇丁目〇-×	XX-XXXX
13	清水 八郎	男	71	〇丁目〇-×	XX-XXXX
14	豊田 良子	女	69	〇丁目〇-×	XX-XXXX
15	堀越 九郎	男	66	〇丁目〇-×	XX-XXXX
16	千年 太郎	男	78	〇丁目〇-×	XX-XXXX
17	藤代 一郎	男	71	〇丁目〇-×	XX-XXXX
18	東目屋 次郎	男	66	〇丁目〇-×	XX-XXXX
19	船沢 花子	女	65	〇丁目〇-×	XX-XXXX
20	高杉 三郎	男	69	〇丁目〇-×	XX-XXXX
21	裾野 弘子	女	74	〇丁目〇-×	XX-XXXX
22	新和 四郎	男	65	〇丁目〇-×	XX-XXXX
23	石川 五郎	男	68	〇丁目〇-×	XX-XXXX
24	東 六郎	男	65	〇丁目〇-×	XX-XXXX
25	弘前 さくら	女	78	〇丁目〇-×	XX-XXXX
26	黒石 七郎	男	66	〇丁目〇-×	XX-XXXX
27	大鱈 明美	女	77	〇丁目〇-×	XX-XXXX
28	尾上 八郎	男	70	〇丁目〇-×	XX-XXXX
29	平賀 九郎	男	67	〇丁目〇-×	XX-XXXX
30	岩木 京子	女	65	〇丁目〇-×	XX-XXXX

登録者の氏名・性別・年齢・住所・  
電話番号を記入してください。

(様式給-5)

### 概算予算書

令和〇〇年度 上半期（4月～9月）概算予算として、下記の金額を助成して下さるよう申請します。

金 210,000円也

申請金額を記載してください。

開催月	回	参加人数	助成金申請額 (参加人数×350円)	内 訳
4月	1回目	50	17,500	各月開催ごとの、参加予定人数・助成金申請額（参加予定人数×350円）を記入してください。
	2回目	50	17,500	
5月	1回目	50	17,500	
	2回目	50	17,500	
6月	1回目	50	17,500	
	2回目	50	17,500	
7月	1回目	50	17,500	
	2回目	50	17,500	
8月	1回目	50	17,500	
	2回目	50	17,500	
9月	1回目	50	17,500	
	2回目	50	17,500	
合計	12回	600名	210,000円	

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

令和〇〇年××月△△日

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇〇 〇〇〇印

(様式除-6)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

令和〇〇年度 ひとり暮らし高齢者給食サービス事業報告書

〇〇〇地区社会福祉協議会  
会長 〇〇〇 〇〇〇 印

標記の件について、事業を実施したので関係書類を添えて報告します。

記

1. 事業名 令和〇〇年度(〇半期)ひとり暮らし高齢者給食サービス事業
2. 関係書類
  - (1) 事業完了報告書(様式給-7)
  - (2) 事業実施内容(様式除-8)
  - (3) 決算報告書(様式除-9)
  - (4) 精算書(様式除-10)
3. その他 参考資料

(様式給-7)

令和〇〇年度 ひとり暮らし高齢者給食サービス事業完了報告書

事業実施期間	<p style="text-align: center;">〇〇〇地区社会福祉協議会</p> <p style="text-align: center;">令和〇〇年4月1日～令和〇〇年9月30日 (令和〇〇年度 上半期分〈期間6ヶ月〉)</p>	<p>事業実施期間を記入してください。 (下半期も同様です。)</p>
対象高齢者数	<p style="text-align: center;">156名</p>	<p>地区内の対象者数(65歳以上のひとり暮らし高齢者数)を記入してください。</p>
登録高齢者数	<p style="text-align: center;">85名</p>	<p>(様式給-4)の登録名簿に記載している人数を記入してください。 変更が生じた場合は、その都度、市社協へ連絡ください。</p>
事業実施場所	住所 〇〇町××-△△	<p>(様式給-4)の登録名簿に記載している人数を記入してください。 変更が生じた場合は、その都度、市社協へ連絡ください。</p>
	名称 〇〇公民館	
	電話 〇〇-〇〇〇〇	
事業実施内容	<p>実施日：毎月第1・第3 水曜日</p>	
	<p>実施時間：午前11時～午後1時(※変更の場合あり)</p>	
	<p>給食方法：ボランティアによる調理</p>	
	<p>主な内容：○健康相談員による血圧測定と健康相談、参加者との会食、参加者全員でカラオケ・ゲーム・レクリエーション等</p>	
	<p>○健康相談員による健康に関する講話や〇〇町会長による講話と〇〇さんの民謡など。</p>	
	<p>ボランティア：地区社協関係者(町会・民生児童委員・地区婦人部)健康相談員・その他地域ボランティア等</p>	
	<p>-----</p>	
	<p>-----</p>	
	<p>-----</p>	
	<p>-----</p>	
<p>主な事業実施内容を記入してください。 (実施日・実施時間・給食方法・主な内容・ボランティア等)</p>		

(様式給-8)

事業実施内容

〇〇〇地区社会福祉協議会

開催月	登録人数	実施日	参加対象高齢者数	献立内容	協力員数	保健師の参加 (氏名を記入)
4月	83人	7日	58人	ご飯・魚・煮物・みそ汁他	10人	花村 洋子
		21日	55人	ご飯・鶏肉の炒め・おひたし他	11人	
		日	人		人	
		日	人		人	
5月	83人	6日	53人	ごはん・肉団子・酢物・みそ汁	人	
		19日	58人	とりそば・おにぎり		
		日	人			
		日	人			
6月	85人	2日	52人	ご飯・豚汁・サラダ・デザート	13人	花村 洋子
		16日	59人	ご飯・つみれ汁・厚焼玉子他	13人	
		日	人		人	
		日	人		人	
7月	85人	7日	61人	ちらし寿司・吸物・デザート他	13人	花村 洋子
		21日	44人	冷やし中華・デザート	10人	
		日	人		人	
		日	人		人	
8月	85人	4日	49人	ご飯・魚・茶碗蒸・みそ汁他	10人	花村 洋子
		18日	49人	とろろそば・おにぎり・漬物	11人	
		日	人			
		日	人			
9月	85人	1日	45人	ご飯・豚ベーコン巻・みそ	人	
		15日	58人	炊き込みご飯・きのこ汁他		
		日	人			
		日	人			
合計		開催合計	参加者数合計		協力員累計	合計
		12回	641人		135人	5回

実施日や参加対象高齢者数・協力員数等を記入してください。

健康相談員の参加有無を記入してください。  
(後日、市社協で報酬を支払います。)

備考

(様式給-9)

令和〇〇年度 ひとり暮らし高齢者給食サービス事業決算報告書

令和〇〇年度 上半期(4月~9月)分の決算を下記のとおり報告します。

市社協からの助成金を記入してください。  
なお、記入金額は精算後の交付額ではなく、助成金の交付決定額を記入してください。

記

〈収入〉

科目	予算額	決算額	比較増△減	内 訳
1. 給食助成金	210,000	210,000	0	市社協@350円×600名分
2. 会費	120,000	128,200	8,200	延べ参加641名分×@200円
3. 雑収入	5,000	5,000	0	〇〇氏から寄付
4. 繰入金	30,000	30,000	0	地区社協から
5.				
合計	365,000	373,200	8,200	

地区社協からの繰入金がある場合、記入してください。

〈支出〉

(単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増△減	内 訳
1. 材料費	270,000	288,450	18,450	@450×641名分
2. 事務費	15,500	8,300	△7,200	事務用消耗品等
3. 協力員食事代	67,500	60,750	△6,750	@450×135名分
4. 会場費	12,000	12,000	0	@1,000×12回
5.				
計	365,000	369,500	4,500	

収入支出差引残

その他、必要に応じて科目を追記しても結構です。

収入 ( 373,200 ) 円  
 支出 ( 369,500 ) 円  
 ( 3,700 ) 円

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

令和〇〇年××月△△日

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇〇 〇〇〇 印

## 精 算 書

月	延べ参加人数	実績額 (@350×延べ参加人数)	
4月	113名	39,550円	<p>月別の延べ参加人数・実績額(延べ参加人数×350円)を記入してください。</p> <p>この金額が精算額となります。 (次回の助成金に、加算または差引して交付します。)</p>
5月	111名	38,850円	
6月	111名	38,850円	
7月	105名	36,750円	
8月	98名	34,300円	
9月	103名	36,050円	
合計	641名	224,350円	

【○半期申請額(※注1)210,000円－実績額224,350円＝△14,350円】

※(注1) 上半期の申請額を記入してください。支給(助成)金額は、前期の報告書に基づき調整した金額ですので、実際には申請額が支給されていることとなります。申請額より支出額が多ければ追加支給となり、少なければ返納していただくこととなりますが、地区の事務簡略化のため、この支給方法としております。

上記のとおり報告します。なお、助成金と実績額の差額分は次回助成金で精算いたします。

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

令和 年 月 日

\_\_\_\_\_地区社会福祉協議会

会長 \_\_\_\_\_ (印)

## 地域ふれあい交流会開催事業

### ■目的

多世代が参加する交流会を開催することにより、地域住民の交流と連帯を深めるとともに地域福祉の基盤形成及び世代間交流により、地域福祉活動の推進を目的に開催します。

### ■助成金

1地区：50,000円

### ■開催日時

通年（地区社協へ一任）

### ■開催場所

学校・地区公民館等（地区社協へ一任）

### ■開催内容

児童から高齢者まで地域の誰もが参加できるもの。（地区社協へ一任）

例：高齢者の指導による昔の遊び（竹馬・おはじき・お手玉・面子など）

軽スポーツ（ペタンク・グラウンドゴルフ・ゲートボールなど）

講話会（地域の歴史・昔話）・陶芸教室・お茶会・餅つき・料理教室・ゲームなど

### ■関係書類

○申請 助成金申請書(様式交-1)、事業計画書(様式交-2)、予算書(様式交-3)

○報告 事業報告書(様式交-4)、事業完了報告書(様式交-5)、精算書(様式交-6)

### ■その他

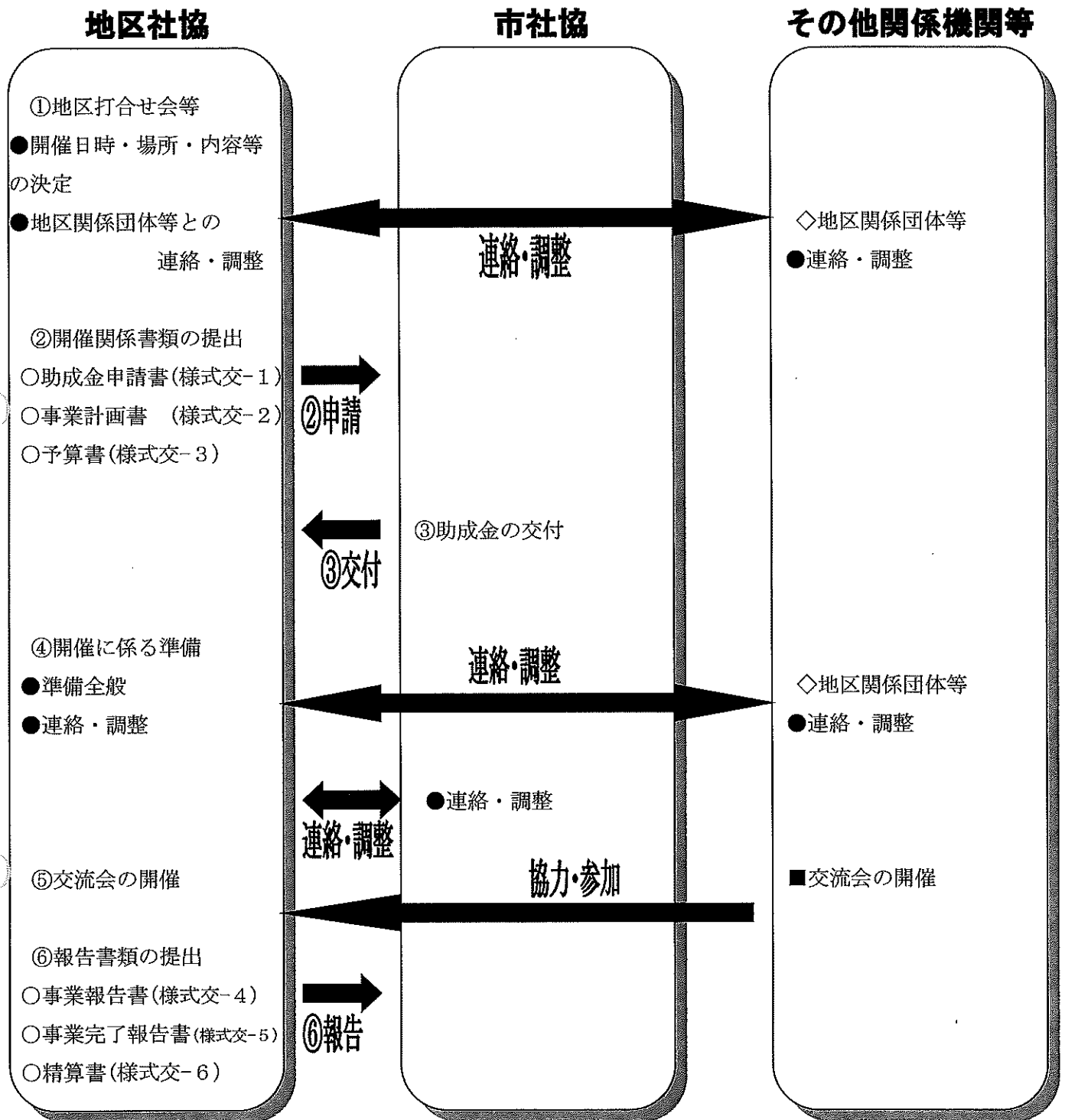
1. 地区社協主催による事業に対して助成するものとします。
2. 地区社協は、関係各団体等と連携し効果的な事業の実施を図るようお願いいたします。
3. 事業での総費用は、市社協からの助成金(50,000円)を上回るようお願いいたします。
4. 開催にあたって、ケガや事故に備えボランティア行事用保険への加入をお勧めします。

担当：地域福祉課：今井



# 地域ふれあい交流会開催のながれ

(事業実施期間：通年)



# 記載例

(様式交-1)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

〇〇〇地区社会福祉協議会

会長 〇〇〇 〇〇〇 印

令和〇〇年度 地域ふれあい交流会開催事業助成金申請書

標記の件について、事業を実施したいので関係書類を添えて申請します。

記

1. 助成金申請額 50,000円

助成金額は一律50,000円  
となります。

2. 関係書類

(1) 事業計画書 (様式交-2)

(2) 事業予算書 (様式交-3)

申請時は、左記の書類を添  
付してください。

(様式交-2)

令和〇〇年度 地域ふれあい交流会開催事業計画書

実施期日	令和〇〇年××月△△日 (土) (9時 ~ 15時)
実施事業名	
実施場所	〇〇小学校 校庭・体育館
参加人員	○児童・生徒 <u>60</u> 名 ○学校関係者 <u>5</u> 名 ○高 齡 者 <u>50</u> 名 ○地区関係者 <u>20</u> 名 (地区社協関係者・ボランティア等) ○そ の 他 <u>50</u> 名 (来賓・児童保護者等) ●合 計 <u>185</u> 名
実施内容 (具体的に)	校 庭 9:00~ 開会行事・準備体操・競技説明など 9:30~ ペタンク大会 (児童・高齢者混合チームによる) 11:40~ 表彰式 体育館 12:00~ 昼食会 (地区婦人会・ボランティア・PTAでおにぎり、豚汁を調理して、高齢者・児童共に食事) ・児童による作文の発表、うたなど 13:00~ 高齢者による昔の遊び講習会 (面子・お手玉・剣玉・あやとり・竹とんぼなど) 14:30~ 閉会行事 14:40~ あとかたづけ 15:00 解 散

参加人員数・内訳を記入してください。

内容は日程も含め、できるだけ具体的に記入してください。

(様式交-3)

令和〇〇年度 地域ふれあい交流会開催事業予算書

〈収入〉

(単位：円)

科目	金額	内訳
1. 市社協助成金	50,000	市社協から
2. 繰入金	27,500	地区社協から
合計	77,500	

地区から繰入れがある場合は記入してください。

〈支出〉

(単位：円)

科目	金額	内訳
1. 諸謝金	5,000	講師謝礼
2. 旅費	3,000	講師旅費等
3. 賃借料	5,000	会場使用料、軽トラック借上げ料
4. 消耗品費	40,000	・事務用品/コピー用紙代金 ・工作用材料費
5. 印刷製本費	5,000	コピー代、資料印刷代
6. 通信運搬費	3,000	郵送料、電話料等
7. 給食費	10,000	昼食用材料費、弁当・お茶代金
8. 医薬品費	3,500	消毒用薬品代金
9. 保険料	3,000	ボランティア行事用保険料
10.		
合計	77,500	

説明は、できるだけ詳しく記入くださるようお願いいたします。

その他、該当する科目がない場合は、適宜追加して結構です。

支出額の合計が市社協助成金（50,000円）を上回るよう予算額を設定してください。

(様式交-4)

令和〇〇年××月△△日

弘前市社会福祉協議会 会長 殿

〇〇〇地区社会福祉協議会  
会長 〇〇〇 〇〇〇 印

令和〇〇年度 地域ふれあい交流会開催事業報告書

標記の件について、事業を実施したので関係書類を添えて報告します。

記

関係書類

- (1) 地域ふれあい交流会開催事業完了報告書 (様式交-5)
- (2) 地域ふれあい交流会開催事業精算書 (様式交-6)
- (3) その他参考資料 (写真・プログラム等)

報告時には、左記の書類を添付してください。

(様式交-5)

令和〇〇年度 地域ふれあい交流会開催事業完了報告書

実施期日	令和〇〇年××月△△日 (土) ( 9時 00分 ~ 15時 00分)
実施事業名	三世代ふれあい交流会
実施場所	〇〇小学校体育館 校庭・体育館
参加人員	○児童・生徒 <u>62名</u> ○学校関係者 <u>4名</u> ○高齢者 <u>53名</u> ○地区関係者 <u>22名</u> (地区社協関係者・ボランティア等) ○その他 <u>47名</u> (来賓・児童保護者等) ●合計 <u>188名</u>
実施内容 (具体的に)	校庭 9:00~ 開会行事・準備体操・競技説明など 9:30~ ペタンク大会 (児童・高齢者混合チームによる) 11:40~ 表彰式 体育館 12:00~ 昼食会 (地区婦人会・ボランティア・PTAでおにぎり、豚汁を調理して、高齢者・児童共に食事) ・児童による作文の発表、うたなど 13:00~ 高齢者による昔の遊び講習会 (面子・お手玉・剣玉・あやとり・竹とんぼなど) 14:30~ 閉会行事 14:40~ あとかたづけ 15:00 解散  ※当初予定どおり進行し、高齢者・児童また地域のボランティアの方々と楽しく交流することができた。特に、児童たちは昔の遊びに興味を示したようだった。

当日の参加人数・内訳を記入してください。

内容は日程も含め、できるだけ具体的に記入してください。

※記録写真を添付するようお願いします。

(様式交-3)

令和〇〇年度 地域ふれあい交流会開催事業予算書

〈収入〉

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳
1. 市社協助成金	50,000	市社協から
2. 繰入金	27,500	地区社協から
合 計	77,500	

地区から繰入れがある場合は記入してください。

〈支出〉

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳
1. 謝 礼	5,000	会場・備品借上謝礼 (〇〇小学校)
2. 旅 費	3,000	来賓等
3. 需用費	58,500	
(1)消耗品費	10,000	コピー用紙等事務用消耗品
(2)印刷費	5,000	コピー代
(3)薬品費	3,500	応急手当用薬品等
(4)その他需用費	40,000	昼食材料費・剣玉等遊具購入費
4. 役 務 費	6,000	
(1)通信運搬費	3,000	郵送料等
(2)保 険 料	3,000	ボランティア行事用保険
5. 使用料賃借料	5,000	運搬用軽トラック借料
合 計	77,500	

説明は、できるだけ詳しく記入くださるようお願いいたします。

その他、該当する科目がない場合は、適宜追加して結構です。

支出額の合計が市社協助成金 (50,000 円) を上回るように支出してください。